

次世代の担い手育成事業

## 与謝野町立加悦中学校

『専門家に学ぶ』 平成24年11月13日

講師：京都新聞社 宮津支局長 石崎 立矢氏

# 福祉の仕事体験新聞に

与謝野・加悦中生 保護者らに発表へ



福祉の仕事の体験を新聞にまとめる手法について学ぶ生徒たち(与謝野町・加悦中)

与謝野町の加悦中が「福祉の仕事」を通じて職業観を養う授業を続けている。1年生73人が特別養護老人ホ

京都新聞 丹後中丹版  
平成24年11月14日掲載

だ。府のきょうと介護・福祉ジョブネットが進める「次世代の担い手育成事業」の授業。加悦中は一昨年から継続的に取り組んでいる。生徒は10月から、高齢者や障害者に関わる福祉の大切さや仕事の

意義について学んだ。8日には地域にある13の福祉施設を訪ねた。利用者と一緒に作業やレクリエーションを体験し、シート交換や清掃といった仕事に携わった。

体験を新聞にまとめ、12月に保護者や施設職員に発表する。この日の授業では、京都新聞宮津支局の記者を講師に、記事と見出し、写真の組み合わせで分かりやすく表現するコツを学んだ。  
(石崎立矢)